

令和七年 三春町二十歳を祝うつどい 祝辞

本日、この良き日を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。

心身ともに健やかに成長し、二十歳という節目の門出を迎えられましたこと、三春町議会を代表いたしまして、心よりお祝い申し上げます。

皆さんはこれまでの二十年間、ご家族の皆さまをはじめとして、見守り育ててくださった方々や苦楽をともにした友人たちに支えられ、心身ともに健やかに成長されてきたことと思います。これから始まる新たな人生においても、他者への感謝や思いやりの気持ちを忘れずに人との出会いや絆を大切にしてください。

皆さんの中には、既に職業人として実社会で活躍されている方もあり、また、学校で勉学に専念しておられる方もあると思います。人生で積み上げた知識や経験は、何ものにも代えがたい貴重な財産となります。ぜひ、今しかできないこと、今だからできることに果敢にチャレンジし、新しい発想と行動力を大いに発揮して行ってください。

昨今の少子高齢化や人口減少等により、社会経済情勢は厳

しいものがあります。昨年には民間組織において「消滅可能性自治体」の公表があり、三春町も社会減対策が極めて必要な自治体に分類されました。しかし、このようなときこそ、皆さんの若く元気な力が明日の三春町を担う活力になります。ぜひとも明るく活気のある住みよい三春町を築くため、お力添えをお願いいたします。

結びに、本日を新たなスタート地点とし、ますます教養を深められるとともに、心の豊かさ、そして優しさをもった社会人として大きく成長されますことをご期待申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和七年一月十二日

三春町議会議長 影山 初吉